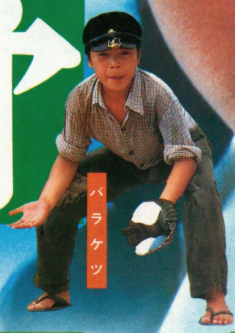


# 野



バラケツ

# 瀬



竜木

# 球



ダン吉

# 少



ホラ

# 戸



テブ国

# 団



カンチャ

# 年



アノネ

# 内



ニンレン

わいら 今日から全員バラケツや!

篠田正浩  
監督作品

山内圭哉 大森嘉之 佐倉しおり 夏目雅子 渡辺謙子 ちあきなおみ 島田紳助 上原謙 桑原武夫 不埒正一 清原博子 河原崎次郎 谷川みゆき 宿利川千春 比呂志 津村隆 山崎昭博 森宗勝 丸岡士郎 戸田康 伊沢十竜 郷丹三 岩下志麻

製作：Y.O.U.の悠人  
原作：阿久正  
脚本：阿久正  
監督：篠田正浩  
企画：篠田正浩  
企畫：篠田正浩  
美術：黒名一雄  
録音：宮川信夫  
照明：佐野英一  
音楽：池田早智子  
編集：山田武雄  
印刷：三浦印刷株式会社  
主眼：クリスタル・フィルム  
制作：Y.O.U.の悠人  
配給：日本テレビ放送網  
(C)1975 Y.O.U.の悠人



# 瀬戸内少年野球団

篠田正浩監督作品/阿久 悠原作

## キャスト

中井駒子……………夏目雅子  
足柄忠勇……………大滝秀治  
足柄はる……………加藤治子  
中井鉄夫……………渡辺 謙  
美代(猫屋の女給)……………ちあきなおみ  
正木二郎……………島田紳助  
池田新太郎……………沢 竜二  
波多野提督……………伊丹十三  
中井正夫……………郷ひろみ  
穴吹トメ(猫屋のおばはん)……………岩下志麻



## ◎江坂タイガース◎

足柄竜太……………山内圭哉  
正木三郎(バラケツ)……………大森嘉之  
波多野武女……………佐倉しおり  
中井照夫(テブ国)……………服部昭博  
新田仁(ニンジン)……………山崎 修  
折原金介(ボラ)……………森 宗勝  
神田春雄(ガンチャ)……………丸谷剛士  
吉沢孝行(ダン吉)……………辰巳 努  
高瀬守(アノネ)……………戸田都康

製作=YOUの会・ Heraldエース(カラー作品) ■ 配給=日本ヘラルド映画 Herald

## 昭和20年8月15日。

日本は太平洋戦争に敗れた。まるで悪夢の時代を一掃してしまっただかのように、一点の曇りもない青空が無限にひろがる暑い日だった。それまで信じていたことが、正しいと思っていたことが、その日を境にもろくも崩壊してしまった。大人たちは虚脱感に支配され、子供たちは夢と希望を奪われた。戦後の混乱は、のどかな淡路島にもひたひたと押しよせる。大人たちはその日の食糧を確保するため法の網をかすめてヤミ米を求めた。凍々しい白い制服に憧れ海軍大将になることを願った少年たちは、その夢も失せ、憶けてしまっ

た心をもたあましている。◎  
「何になったらいいんや」◎  
「何になったらええんや」◎  
そんな少年たちの気持を奮立たせたのは一個の白球だった。ある日、島に一本足で松葉杖をついた謎の白衣の軍人が現われ、一個の硬球を少年たちに手渡す。その

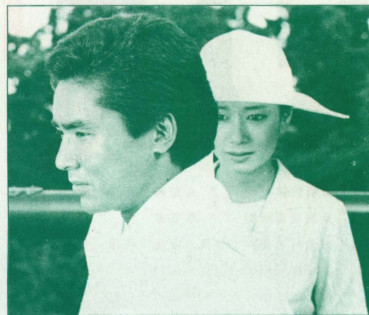


ボールは更に担任の女の先生に手渡される。ボールの縫い目にそって「昭和12年夏全国中等学校野球大会」とかすかに読めた。そのボールはふたたび先生から少年たちへ投げ返される。その時から少年たちは先生のコーチのもとで野球を始めた。キャッチボールされる一個の白球が、空白になった心と心の糸を紡いでいく……◎

◎  
79年の直木賞候補に挙げられ話題を呼んだ阿久悠の同名の自叙伝的小説の映画化である。昭和20年8月から22年3月までの、約一年半の淡路島を舞台に、敗戦直後の混乱期を、野球に夢を託すこした子供たちと先生のふれあいを、時代の雰囲気を活写しながら美しい島の四季の移ろいの中で描いていく感動大作。◎

◎  
新世代の映画監督が續々誕生する状況の中で、久々日本映画の伝統を継承する名スタッフがこの映画に結集した。監督に篠田正浩、カメラ宮川一夫、美術西岡善信、音楽池辺晋一郎と、それぞれの分野で超一流の名匠たちである。◎

◎  
キャストは駒子先生に夏目雅子、主役の子供たちに武女役の佐倉しおり、竜太役の山内圭哉、バラケツ(不良の意味)こと三郎役の大森嘉之の3人が、駒子先生の夫で、戦後復員する傷夷軍人に郷ひろみが、それぞれ扮し胸に迫る名演を披露する。◎  
「わいら今日から全員バラケツや！」◎  
新学期が始まると三郎と竜太と



◎  
その仲間たちはそう心に決めた。そんなある日、武女という少女が海軍提督だった父に連れられ島へ転校してくる。武女は竜太たちと同級だった。武女のきりりとした美しい顔だちとハキハキした態度に竜太とバラケツは心ときめいた。竜太とバラケツは仲間たちと一緒に武女を進駐軍の手から守ってやろうと誓いあう。島の砲台を破壊するために進駐軍が上陸してきた。いざという時の為に石や竹棒を握って待ち構えていた竜太たちは、米兵のあまりの陽気さに拍子ぬけした。一方、戦死したと思われた駒子先生の夫正夫が復員してくる。竜太たちに手渡された一個の硬球がそれを語っていた。正夫が甲子園に出場した時の思い出のボールを手にした駒子は決意も新たに子供たちに野球を教える。江坂タイガースの発足だ。チームは初陣をむかえるまでに成長していくが、やがて武女が島を去らなければならない日がやってくる……◎

◎ 6月23日(土) プレイボール ◎

特別鑑賞券(一般)1200円(中・高・大学生)1000円  
発売中! (小学生)800円

渋谷東急文化会館5F 新宿東急 コマ劇場前 伊野丹斜め向い 丸コ先左衛 京成上野駅池の端口前 浅草六区東映地下 有楽町フードセンター前  
渋谷東急 新宿東急 新宿パラス 池袋東急 上野東急 浅草パラス 丸の内パラス  
(407)7029 (200)1981 (351)3061 (971)2727 (831)6620 (841)8722 (535)4740